

## 研究概要の情報公開原稿

### 外来で放射線療法を受ける就労がん患者の役割遂行に伴う健康問題と取り組み

#### 研究対象：

外来で放射線治療を受けながら働く方々を対象とし、直面している困難や困難への取り組み、必要な支援について明らかにするため、対象となる方々の体験とご要望を伺いたいと考えています。

#### 研究概要：

国内においてがん患者の5年生存率は約6割に達し、がんは「長くつきあう慢性疾患」へと変化しています。がんが慢性疾患と認識されたことにより、がん患者が治療を受けた後あるいは治療を受けながらも、充実した社会生活を実現することの重要性が注目されはじめ、平成24年度からのがん対策推進基本計画には 就労支援の必要性が明記されました。がん患者が就労に伴う様々な問題を解決し職業生活を維持するという課題を克服する必要があり、そのためには専門的な支援が必要不可欠と考えます。

働くがん患者の方々が充実した職業生活を実現するためには、働くがん患者を支援する社会のしくみ作りや啓蒙活動と共に、働くがん患者自身の就労に伴う健康問題を解決する力を強化することが重要と考えます。国内の取り組みとして、厚生労働省がん臨床研究事業において、産業看護職・産業医・事業主・ソーシャルワーカー・患者向けのパンフレットを作成するなど、就労がん患者を支援するための啓蒙活動に取り組んでおりますが、就労がん患者自身の問題解決能力の向上に関する支援は明らかになっておりません。

#### 研究意義：

がんの治療を受けながら働くがん患者様が充実した職業生活を送るためには、働くがん患者を支援する社会のしくみ作りや啓蒙活動だけでなく、働くがん患者自身が就労に伴う問題を解決する力を獲得することが重要です。放射線治療を受けながら働く患者様が直面した困難や困難への取り組み、必要な支援について明らかにすることは、よりよい看護を行うために重要と考えます。

#### 目的：

本研究では、外来で放射線療法を受ける働くがん患者の役割遂行に伴う健康問題と取り組みを明らかにし、支援プログラムの精練するための基礎資料を得ることを目的としています。

#### 方法：

研究参加へのご同意をいただいた後に、外来受診日の診察の待ち時間など、患者様のご都合に合わせてインタビューをさせていただきます。インタビューは30分から40分程度を予定しています。患者様の体調やご都合に合わせて、時間は調整いたします。インタビューでは、放射線治療を受けながら働く上で困ることや気がかりなこと、それらへの取り組み、周囲の人々からの支援などについて、伺います。了解をいただければ、インタビューの様子を録音させていただきます。また、診療記録や看護記録を拝見します。

## 研究概要の情報公開原稿

### 個人情報保護に関する配慮：

この研究にご協力いただける場合、個人が特定されることのないように匿名性の確保を約束いたします。お仕事の内容は何いですが、勤務先等をお知らせいただく必要はありませんし、お知らせいただいた場合でも、お話しいただいた内容を勤務先にお伝えすることはありません。インタビューの際は個室を確保します。インタビュー時の録音データを用いて逐語録を作成する予定ですが、情報流出を決してしないことを誓約いたします。逐語録作成後は、インタビュー時の録音データや記録物は研究者以外が見ることができないように研究の中止または終了後5年が経過した日までの間責任を持って保管し、その後、消去またはシュレッダーで破棄処分いたします。また、参加を断った場合でも、患者様がお受けになる医療サービスには一切不利益を生じません。研究について、ご不明な点やご質問にはいつでもお返事いたします。いつでも次の連絡先まで申し出てください。

### 紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【当センター研究責任者】

住所：〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 緩和ケア病棟 小林成光

TEL：04-7133-1111 内線：3100（緩和ケア病棟）